

未普及地域の持続的かつ効率的な汚水処理システムの構築

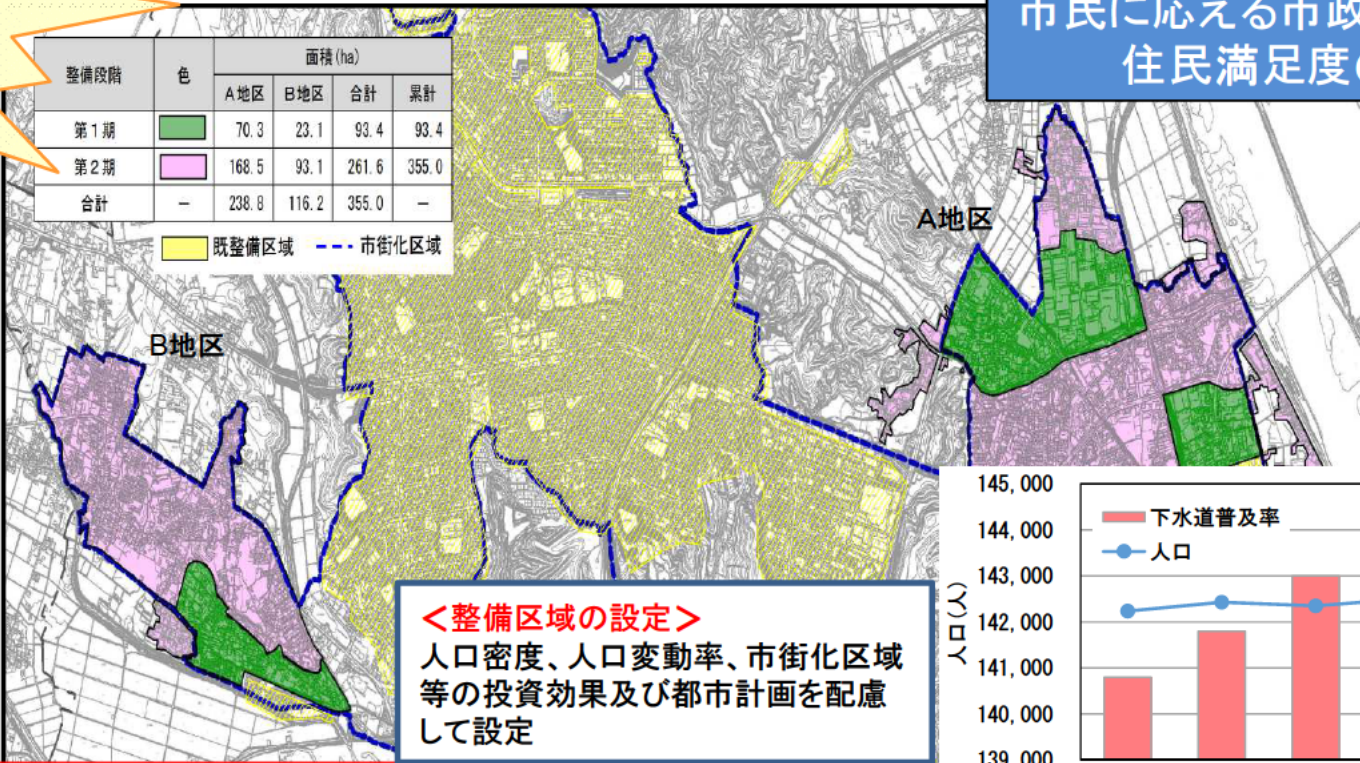
- 市民による生活環境の向上に向けた下水道整備の強い要望。
- 快適な暮らしを次世代にも誇れるまち。
- 概ね10年程度で汚水処理整備を概成させるために、下水道普及率90%を目指すべく、重点的な整備範囲について低コスト型の下水道整備を加速的に推進。

○市民の方や地元企業から「生活環境の向上」や「桑名特有の豊富な水環境の保全」を図るため、「下水道整備が強く望まれている」

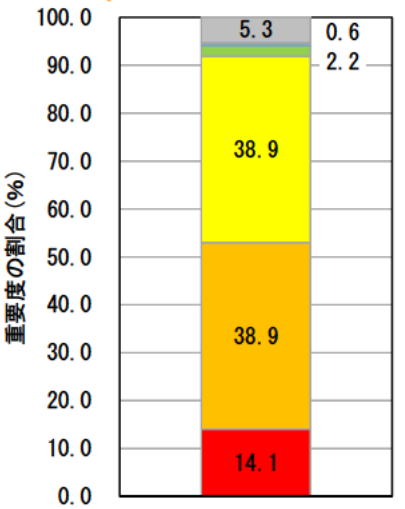
【効果】
快適に暮らせる住環境づくり、市民に応える市政の実現により、住民満足度の向上！！

整備段階	色	面積 (ha)			
		A地区	B地区	合計	累計
第1期	緑	70.3	23.1	93.4	93.4
第2期	紫	168.5	93.1	261.6	355.0
合計	-	238.8	116.2	355.0	-

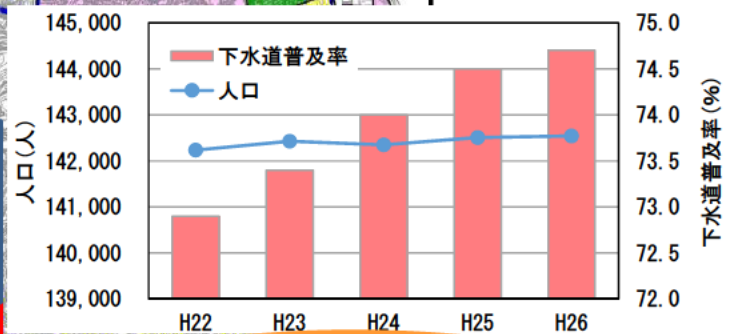
■ 既整備区域 - - - 市街化区域



<整備区域の設定>
人口密度、人口変動率、市街化区域等の投資効果及び都市計画を配慮して設定



■ 非常に重要 ■ 重要
■ 普通 ■ あまり重要でない
■ 重要ではない ■ 無回答



<下水道整備に対する期待の声>

- ・衛生的でより快適な生活環境の実現
- ・人口の増加による活気あるまちの実現
- ・企業が誘致されることによる雇用の創出
- ・木曾三川、員弁川の水質改善による良好な水辺環境の創出

次世代にも誇れる
活気あるまちの実現